

## 高所屋外工事における新規安全足場の提案

### 1. 目的

製鉄所の物流において、「屋外 橋形クレーン」は原料輸送船から原料を製鉄所へ引き入れる要となるクレーンであります。(図 1) その多くは設置後 50 年を経過し、減肉・亀裂などの不具合により老朽更新を余儀なくされています。高所作業での足場確保となる従来方式はガーター下部へ「吊足場」(図 2) を設置するものだが、その設置時には高所ゆえに墜転落の危険性が高く、また足場設置後の作業スペースには狭小問題が顕在していました。

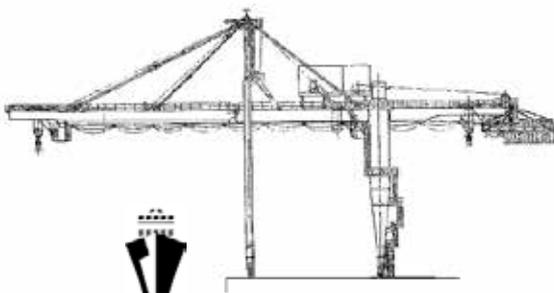


図 1 屋外 橋形クレーン

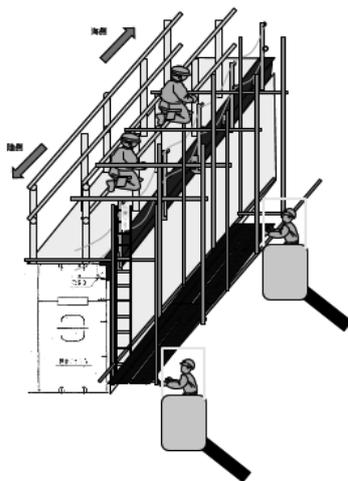


図 2 吊足場

上記状況を改善すべく、より安全で且つ広大作業スペースを生む「安全足場」を提案します。

### 2. 提案内容

予め地上にて鋼製のデッキを組立て、そのユニットデッキ (図 3) を移動式クレーンを用い設置します。

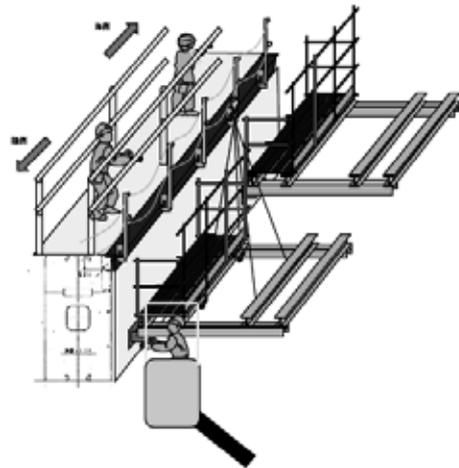


図 3 ユニットデッキ

### 3. 評価

安全作業性の向上

- ・高所作業時間の 80%短縮 (10 日 ⇒ 2 日)
- ・作業スペースの 155%増床 (54 m<sup>2</sup> ⇒ 84 m<sup>2</sup>)
- ・不安定な足場からの解放  
(墜転落リスク低減・足場強度向上)

問い合わせ先

鉄鋼事業本部 福山事業所  
担当：松山 成志・菅波 敦之

TEL：094-941-0924

FAX：084-941-0937